

# 安心・安全、インクルーシブ社会(※)の実現を



市民が第一  
河村美典

関係なく園児が同じ環境で関わることで、相互理解を

障害の有無に  
関わりなく園児が同じ環境で関わることで、相互理解を

医療的ケア児を受け入れたみどりの丘保育所の成果は。

少しく早くご期待にこたえられるよう整備計画の策定に取り組む。

史跡整備  
寺跡の今後の整備予定は。

用地維持管理等について、地域の皆様は大変お手間をかけている。

◆**その他の質問項目**  
新型コロナウイルス感染症対策  
関連



医療的ケア児が使用する人工呼吸器(左)と吸引器(右)

就学前から就学後までを見据えた多様な学びの場が重要であり、幼児保育段階の成果と課題は、学校教育に円滑に引き継ぎ、活かす必要がある。

学校教育にも活かされるべきと考えるが。

深め、思いやりの心が育つ等、良い経験になった。職員もそうした保育環境の大切さに改めて気付かされた。



市民が第一  
政岡大介



# 飲食店に支給の2万円の理由は

住民生活など一定の効果はあったと感じている。

第1次から第4次まで補正予算に計上していた対策事業は84件で総額134億6,000万円。感染拡大の影響を考慮・分析し、国県の対策が及んでいなかった分野に新事業を盛り込み、

新型コロナウイルス対策  
新型コロナウイルス対策の対策で、これまでの補正予算はどのような効果があったのか。



飲食店1店舗あたりに支給する2万円という額の理由は。

飲食店での感染防止対策の充実並びに食事券やGOTOイートの利用が進む中、各飲食店における対策の継続を促すことを目的に予算提案する。1店舗あたり2万円は、消毒液やパーティション、体温計の購入費等を考慮しつつ設定した。

# コロナ禍における市政運営の次の一手は



津山自由民主党  
倶楽部  
吉田耕造

津山南道路の事業が具現化し、今年度は橋梁下部工事などが実施されている。美咲町以南の未着手区間のルート決定などに取り組み必要がある。調査区間の岡山市北区菅野から御津宇垣までの早期事業化を図り、北と南の両方から進めることが効果的と考えている。

スマートシティ  
イ・スーパーシティ構想において、地方法が取り組まなければならない施策の一つに、公共交通の自動運転化があると思う。技術を活かせる空港津山道路は、美咲町以南の区間決定を早急に図り、早期完成が急務と考える。市長の想いは。

県北の拠点である津山市と広域交流拠点の岡山空港及び県都岡山を結ぶ非常に重要な路線。現在の状況



空港津山道路の早期完成を！

# テニスコート「命名権」スポンサー募集開始



未来  
村上祐二

令和3年3月にリニューアルされるテニスコートは、令和2年12月

現在本市におけるネーミングライツについては、スポーツセンター内サッカー・ラグビー場の1か所のみ。その他にテニスコートと野球場、文化センター、ペルフォーレ、公衆トイレ等が対象となるが取り組む予定はないか。(すでに岡山市では、令和2年4月から公衆トイレ2か所に導入済)

ネーミングライツ  
現在本市におけるネーミングライツについては、スポーツセンター内サッカー・ラグビー場の1か所のみ。その他にテニスコートと野球場、文化センター、ペルフォーレ、公衆トイレ等が対象となるが取り組む予定はないか。(すでに岡山市では、令和2年4月から公衆トイレ2か所に導入済)



ワードシステム フィールド  
(津山スポーツセンター サッカー・ラグビー場)

中に募集を開始する。他の施設への拡充は今後検討する。なお公衆トイレは、他都市の事例を参考に考えたい。

◆**その他の質問項目**  
SDGsの取り組みについて  
コロナ対策事業



公明党  
津山市議団  
広谷桂子



# 「子宮頸がんワクチン」の接種率は

令和2年8月以降は30人。今後はより

子宮頸がんワクチンのリーフレットは、県が中学生・高校1年生に配布。ワクチン接種者は平成30年度は8人、令和元年度は7月まで6人、リーフレットを配布した8月以降は30人。今後はより

子宮頸がんワクチン  
子宮頸がんワクチンのリーフレット配布前後で接種率がどう変化したのか。他の自治体では、対象年齢の保護者へ個別送付して接種率が増加しているが。

◆**その他の質問項目**  
男性の産休制度



子宮頸がんワクチンリーフレット  
(厚生労働省HPより引用)

民間の保育園等や放課後児童クラブ、私立幼稚園を通じて対象となる期間に勤務した正規職員、パート、アルバイト職員等。支給時期は、令和3年2月頃となる予定。

慰労金  
保育士と児童クラブの支援員への慰労金で対象者と支給時期は。

# 下高倉地区内の通行不能解消を市長にお願い



市民が第一  
河本英敏

申請者は地元関係者に説明を求めている。

責任は申請者にあり申請者に許可条件の遵守を求めている。

高寿園は地元調整を地元業者をお願いしていると言われたが、工事を請け負った地元業者の責任は。

申請者や水利関係者に話を聞いていないが解決に至っていない。

下高倉地区内で市道の通行不能解消は、市長が申請者である高寿園を訪ね、進展は。

申請者である法人と話をしているもので、個人名は差し控えたい。

道に面した所有者や管理者は、公有財産の管理という面ではどう考えたらいのか。



今後の対応は？

事前に地元の理解を得て施工しておれば問題はなかった。

申請者である法人と話をしているもので、個人名は差し控えたい。

了解を得た工事で、その方にも事後に了解を得たと認識していると言われたようだがその担当者の名前は。